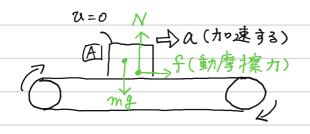
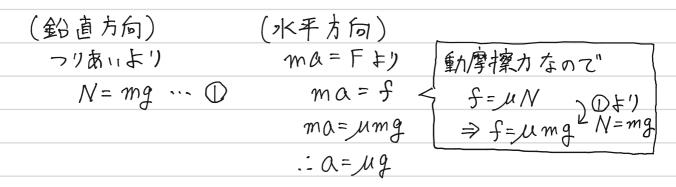
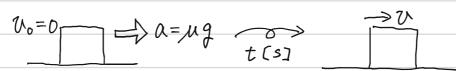
41 面にはりついて粉動するイメージが湧いて、すぐ同じ速度になるとイメージレスしまうかも。初めは、粉動速度がちかいいこすれている、同じ速度になったら一体となる、という正しい運動のイメージをもっておこう。

(1) (A I=着目)





ここからは等加速度運動の考え方



$$V = V_0 + At + 1$$

$$V = 0 + \mu g t$$

$$\therefore t = \frac{v}{\mu g}$$

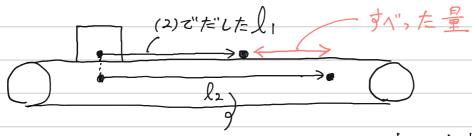
$$X = u_0 t + \frac{1}{2} \alpha t^2 + 1$$

$$l_1 = 0 + \frac{1}{2} \cdot u g \cdot \left(\frac{u}{u g}\right)^2$$

$$l_1 = \frac{u^2}{2 u g}$$

41 続き

(3) 物体Aとベルトの粉動量の差がすべった量となる



 $\Lambda^{"}$ ルカコンベッアーは一定の速度 ひで t [s] すか ⇒ $l_2 = 0$ t $= 0 \cdot \frac{v}{\mu g} = \frac{v}{\mu g}$